



## 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

### テーマ

自己を拓き 広げよう とともに生きる力

### 目的

- 本校の教育の目標「自己を拓き、共に生きる児童の育成」の具現化を図るため、地域に開かれた特色ある学校づくりを推進する。
- 地域のものや人材を生かした福祉教育・防災教育・環境教育などの教育活動を基盤として、自己の可能性に挑戦し、地域を愛する心を育む。
- 地域を超えて年齢や個性の異なる人や環境と豊かに関わる体験の場を充実し、共感する心や未来を見通し、共によりよく生きる力を育てる。

### 活動内容

- 学年園、学校農園等での野菜やバケツ稲等の栽培活動（各学年、ボランティア講師）
- 竹とんぼづくり教室（3・4年、ボランティア講師）
- 紙飛行機づくり教室（1・2年、ボランティア講師）
- ふれあい給食（ボランティア講師の方々を各クラスにご招待）
- わかっ子集会（お年寄り・ボランティア講師をご招待「案内状」（縦割り班で作成）を送付）
- 若宮ふれあい運動会（学校、PTA、地域、公民館合同開催）
- わかっ子クリーン大作戦（縦割り班、公民館、地域合同で校区の清掃活動）
- 独居老人宅訪問（文化祭時、お赤飯と手紙をもって5・6年生が訪問）
- 地域のお年寄りへの「暑中見舞い」「年賀状」送付（5・6年生）
- 若宮保育園児との交流学习（全）
- 校区にあるデイケア施設「ひだまりの里」でのお年寄りとの交流（4年）
- 新居浜社会福祉センターでの学習（4年）
- 広瀬歴史記念館、総合福祉センターなど新居浜の歴史的・文化的な施設の見学（4年）
- 防災町あるき（3年）、地震・津波が来たら（4年）、合同避難訓練（全）

### 主な活動について

【全学年 「わかっ子クリーン大作戦」】

（ねらい）

- ・ 校区をきれいにするために活動している地域の方と一しょに清掃活動をすることによって、地域のために役立とうとする気持ちを高め、地域を大切にしている心情を育てる。
- ・ 縦割り班で清掃活動をすることを通して、協力し助け合おうとする態度を育てる。

（活動の実際）

6月20日に、全校児童が六つの縦割り班に分かれて、地域、保護者の方とともに、地下道や学校周辺の清掃活動を行った。学年ごとに仕事を分担し、

通学路のごみ拾いや草ぬき、地下道の壁拭きや掃き掃除をした。

【全児童 「ふれあい給食」】

(ねらい)

- ・ 地域の人たちを学校に招き、会食をしながら、共に楽しい時間を過ごすことにより、地域の人たちとの交流を深める。

(活動の実際)

10月9日に、各行事などでお世話になっている地域の方（地域ボランティア）を招いて、感謝の気持ちをこめて行った。各学年に6～7名グループに分かれて、子どもの頃の遊びや学校の様子などの話を聞いたり、子どもたちが、自分がかんばっていることを話したりして楽しいひと時を過ごした。

成果と課題

- ・ ボランティア活動に積極的に取り組むことにより、ボランティア精神、ふるさとを大切にする心などを育むことができた。
- ・ 縦割り班では、高学年の児童が、低学年の児童に声をかけるなど、リーダーとしての自覚と自信をもつことに、低学年の児童は、異年齢集団での仲間意識の向上に繋がった。
- ・ 地域の方と交流することによって、コミュニケーション力や共によりよく生きる力を育むことができた。また、地域に開かれた特色ある学校づくりを推進することができた。
- ・ 児童数減少に伴い、清掃場所の範囲の縮小などを検討していかなければならない。
- ・ 地域ボランティアの方の高齢化により、人材確保が難しい。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

■ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

その他（ ）